

こんにちは
保健師です

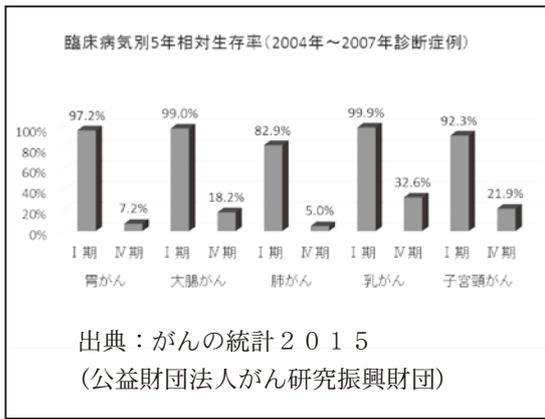


矢田保健師です

がんは早期発見・治療
が「カギ」

がんはいまや、他人事ではありません。日本人の約2人に1人ががんになり、約3人に1人が、がんで亡くなっています。

がんは、早期に発見できるかどうかで、生存率が大きく違います。

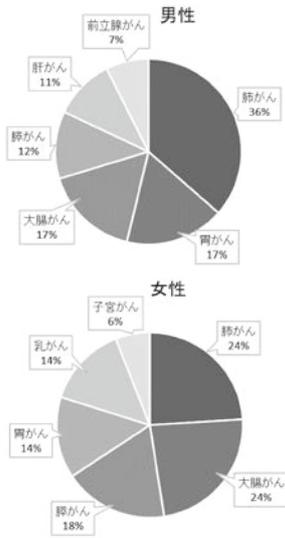


5年相対生存率とは、あるがんと診断され治療した人のうち、5年後に生存している人の割合が、

日本人全体で5年後に生存している人の割合と比べてどのくらい低いかを表したものです。

北海道のがん死亡者数は増加している

がん死亡者数は、平成22年に17,828人だったのが、平成27年には、19,098人に増加しています。また、部位別がん死亡者数(平成26年)では、男女ともに肺がんが第1位でした。(左のグラフ参照)北海道では、喫煙率が高く、肺がんの原因の一つと考えられています。



出典：平成27年人口動態統計(厚生労働省)

占冠村のがん検診受診率(平成29年度)は??

乳がん18.0%、子宮がん15.8%、肺がん22.7%、胃がん9.2%、大腸がん15.7%、前立腺がん10.6%でした。
各がんともに、全体の20%前後と低い受診状況です。受診して、精密検査となる方もいますが、早期発見・治療につながっています。

がん検診には対象年齢があります

対象年齢は、そのがんの患者数が多い年齢でもあります。ほとんどが40歳以上ですが、子宮がんは、20~30歳代で急激に増加していることもあり、20歳以上が対象となっています。占冠村では、胃がんと乳がんも30歳から受診ができません。

平成30年度 占冠村の健診・がん検診のご案内

◎乳がん・子宮がん検診

- ・日程 5月29日(火)
- ・料金 乳がん 1,000円(対象:30歳以上)
子宮がん(対象:20歳以上)
細胞診(頸部) 1,000円
超音波検査 1,000円
HPV検査 1,500円(対象:20歳以上)

◎特定健診及びがん検診(同時実施)

- ・日程 8月30日(木)~31日(金)
- ・料金
「特定健診」 1,000円(対象:40歳以上)
「がん検診」(対象:40歳以上 ※胃がんのみ30歳以上)
肺がん 無料
胃がん 500円(30歳~39歳は1500円)
大腸がん 500円
前立腺がん 2,000円

■お問い合わせ
住民課保健予防担当
電話 56-2122

地域おこし協力隊活動報告③



水野 佑紀 (企画商工課)

昨年1月に愛知県名古屋から「情報技術を使えば、地方の課題を解決したり、新たな事業や価値を生み出せるのではないか？」と考えてやってきました。それまで10年ほどソフトウェア開発の仕事をしていました。

地域の方へのコンピューター相談、プログラミング体験ワークショップ (url: <https://goo.gl/vhybvk>)、ボードゲームによる交流、村のお祭りやイベントの準備手伝い、山菜や野菜の販売などを行ってきました。それらを通して地域のことを知ろうと努めました。また、各種研修や勉強会にも参加してきました。

ソフトウェア開発の仕事をしていた私にとって、地域の課題を発見して解決すること、ましてや事業を立ち上げるなど初めてのことで、戸惑いの連続でした。地方で暮らしたことがなく地縁のない私は、地域への飛び込み方が分からず、いきなり試作サービスをつくらうとも思いませんでしたが、思い込みを排除して真の課題を発見するためにはインタビューが必要だと感じました。

トマム地区に飛び込みでインタビュー

をお願いしましたが応じてくれる方おらず、心が折れる毎日でした。やっと1人目の方を見つけても未熟だった私は上手く聞きだすことができませんでした。書籍や研修で学び、他の協力隊員に協力してもらいインタビューの練習を重ねました。

それでもやはりインタビュー相手を探すことに苦慮していましたが、紹介をお願いしてみると続々と応じてくださる方が現れました。1対1で長時間のインタビューは疎ましがられるだろうと考えていたのですが、むしろ応援してくださることもあったのは、望外の喜びでした。

そうして見つけた課題のひとつ「買い物ที่ไม่便」であるのを、少しでも便利で楽しくなるようにしていきたいです。

進捗についてはfacebookに掲載していきますので、ご覧ください。

<https://fb.me/shimukappukoshi> または「占冠村地域おこし協力隊」と検索してください。(facebookは登録していません) なくても見ることが出来ます)

それでは、引き続きどうぞよろしくお願いたします。

地域とともに

コミュニティ・スクール情報① ～占冠中央小学校編～

占冠村は、3校がコミュニティ・スクールとなりました。占冠村公民館や教育委員会社会教育、占冠村企画商工課、占冠村地域振興対策室、林業振興室との連携も進み「地域学校協働本部」の体制が整いました。

地域の皆様からは「こういうことをしてみませんか」という働きかけが増え、双方の関係が出来てきました。地域の関係機関にとっても、学校にとってもお互いにメリットがある事業推進となっています。

具体的には、伝承されてきた占冠神楽が占冠中央小学校で「占冠神楽伝承授業」になりました。今まで、このことを子どもたちに伝えていくことは無かったのですが、コミュニティ・スクールとなり、学校運営協議会でも、地域の伝統を引き継いでいくことが話題となり、授業として位置付けることができました。子どもたちは出初め式に参加し、太鼓の演奏を手伝うことで地域行事へ参加しています。今後も大事にしていきたい取組です。

今年度も「何事も、まずやってみよう」という意識をもって教育活動を展開していきます。どうぞこれからも占冠中央小学校の教育活動にご協力をお願いします。



■お問い合わせ 占冠村教育委員会 電話 56-2183